令和８年度　小机小学校　学校運営協議会について

小机小学校では、教育目標に基づいた教育活動を推進するために「学校運営協議会」を設けています。地域の方々や保護者、関係団体や関係機関の方々に委員を委嘱し、学校の運営についてさまざまな視点からご意見をいただいています。今年度の学校運営協議会委員の方々をご紹介いたします。

〈会　長〉峪 文隆　【人権擁護委員】
〈副会長〉石井 綾子【学校･地域コーディネーター】
〈書　記〉伊達 督史【本校 PTA 会長】
佐藤 祐文【城郷地区連合町内会 相談役】
松本 豊　【東町内会 会長】
松嵜 尚紀【新横浜公園 管理局長】
長谷川 隆【本校元 PTA 会長】
松下 真也【城郷小机地域ケアプラザ 所長】
小川　剛　【城南信用金庫小机支店 支店長】
神原 一輝【F･マリノススポーツクラブ ホームタウンふれあい部】
大澤 優紀　【本校おやじの会 代表】
神田 誠一郎【楠の木学園 園長】
阿部 みゆき【城郷中学校長】
遠藤 淳子　【本校校長】

敬称略

小机小学校　「いじめ防止基本方針」

【目的】
いじめを「しない」「させない」「見逃さない」

いじめ防止等の対策に関する理念のもと、学校･家庭･地域がそれぞれの役割を自覚し、主体的かつ相互に協力しながらいじめ問題への対策を進めていきます。また、学校いじめ防止基本方針を定めることにより、地域社会全体で児童の健全育成を図り、いじめのない学校の実現をめざしていきます。

【いじめの定義】

いじめ防止対策推進法第2条にあるように、「いじめ」とは、「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」をいう。

【いじめを防止するための方向性】

いじめを未然に防止するために、授業や学校行事の中で、どの児童も落ち着ける場所をつくり出し、自己肯定感や充実感を感じられる授業づくりや集団づくりを進めていきます。また、いじめの早期発見、早期対応ができるように、日頃から教職員が児童を観察し、小さなサインを見逃さないようにし、児童が困った時には相談できる体制を整えます。さらに、子どもたちの悩みに丁寧に対応するために、日頃から家庭や地域、関係機関との連携に努めていきます。

【学校内における組織および取組】

○「いじめ防止対策委員会」の設置および、月に1度の委員会開催

【いじめ防止および早期発見のための取組例】

○「学校生活のきまり」や「小机小学校スタンダード」を活用した規範意識の育成
○「あいさつ運動」や「たてわり活動」など、児童が主体となる活動の充実
○「子どもの社会的スキル横浜プログラム」を活用した授業や活動
○児童へのアンケートや教育相談の実施
※教育委員会、保護者、地域、関係機関と連携し、いじめ防止に努めます。

５年　総合的な学習　オリーブティーパーティー



４月 27 日（月）にオリーブティーパーティーを行いました。

小机小学校のオリーブの葉を使用して商品化されたものやこれから商品化を考えているものを試飲、試食しました。オリーブの葉をパウダーにしたものを活用したハーブティーやラスク、パウンドケーキ、和菓子の「浮島」を食しました。

ゲストにお招きした「めめ菓子工房」の方から「浮島の菓銘をつけてほしい。」と依頼を受け、「菓銘とは何か。」「『めめ菓子工房』さんはどんなこだわりがあるのか。」など自分たちで決めるために必要な情報を集め、議論を重ねています。

たてわり活動スタート



１日(金)のわくわくランチでは、６年生の児童中心に班の仲を深め、校内たてわりウォークラリーに向けて気持ちを高めました。

５月 14 日(木)には校内たてわりウォークラリーを行いました。昨年までは新横浜公園まで行っていましたが、熱中症対策や児童同士が関わる時間を増やすことを目的とし、校内で実施しました。

当日はたてわり班でリズムゲームやフライングシャトル等、様々なミッションにたてわり班で協力して臨みました。5年生の考えた合言葉をみんなで揃えて言ったり、上級生が下級生に対して優しく声を掛けたりと、心温まる関わりがたくさん見られた時間でした。